



放課後の体験活動について

- 1 長野県立大学によるプラン施設での体験活動
- 2 放課後子供教室

ながの子育て
応援キャラクター

サイまる



こども未来部こども政策課



1 長野県立大学によるプラン施設での体験活動

令和4年度から長野県立大学の先生方と学生の皆さんに、プラン施設での体験活動を充実したものにするために、各種の活動を実施しています。令和7年度は、8施設(内2施設は令和8年3月に実施予定)で実施することができました。

1 令和7年度 体験活動の内容・成果と来年度の計画

活動内容

1 簡単にできる食事作り

- ①【11/15(土) 鬼無里子どもプラザ】 目指せ料理マスター
「ハンバーガー」「クリームスープ」「りんごゼリー」
- ②【R8年3/25(水) 東条子どもプラザ】 缶詰クッキング
「おにぎらず」「トライフル」

2 楽しい夏休み・冬休み

- ①【8/5(火) 長沼児童センター】
「流しそーめん」「スイカ割り」
- ②【12/26(金) 大豆島子どもプラザ】
「クリスマスクラフト」「ケーキ作り」

3 MESH(簡単にプログラミングできる道具)でプログラミン体験

- ①【7/30(水) 中条子どもプラザ】
- ②【R8年3/31(火) 七人会子どもプラザ】
いろいろな機能を組み合わせて、「どんなことができるか」

4 土曜日のワークショップ

- ①【12/13(土) 松代花の丸児童センター】 絵手紙で感謝を伝えよう
- ②【12/13(土) 芹田子どもプラザ】 クリスマス運動会

成果

- ①土曜日および長期休業中に自分たちで昼食、おやつを調理して、おいしく食べる事ができた。
- ②学生の皆さんが企画した、「流しそうめん」「スイカ割り」「絵手紙」「プログラミング」「クリスマス運動会」で、楽しく過ごすことができた。
- ③学生の皆さんにとっては、授業で学んだことを実践し、子どもたちと一緒に活動する機会になっている。
- ④参加児童にとっては、新しいことが体験できる。

来年度の計画

- ①長野県立大学と令和8年度の実施活動について打合せの上、実施内容、実施時期、参加児童数等を児童センター・子どもプラザ・学校と調整して実施する。
- ②未実施の施設で実施できるようにする。実施したことで、新しいことをやってみることに繋げたい。
- ③食育では、食物アレルギーについて、保護者に確認して実施する。

令和7年度 長野県立大学体験活動報告
11/15(土) 鬼無里子どもプラザ
参加児童 16人
指導者 吉井先生 中山先生 学生6人

楽しかった 大学生と一緒に過ごした土曜日



◇大学生と一緒に、「野菜たっぷりハンバーガー」と「ほっこりクリームスープ」、おやつに「りんごのゼリー」を作りました。ぶんぶんチョッパー(引っ張り式みじん切り器)で、玉ねぎ、にんじん、ピーマン、コーンを細かくして、ひき肉、パン粉に牛乳を加えてこねました。ピーマンが食べられないと言っていた児童も、自分たちで調理した「野菜たっぷりハンバーガー」は、食べることができました。大好きなハンバーガーを自分たちで作って食べている子どもたちは、みんな笑顔いっぱいでした。「ほっこりクリームスープ」もお代わりして食べていました。

大学生と一緒に
目指せ、料理マスター!

・作る料理
昼食用にハンバーガー
とクリームスープ
おやつ用に
りんごゼリー

・日程 11月15日(土)
・スケジュール(予定)
10:00~12:00 調理
12:00~13:00 昼食
15:00~15:30 おやつ
・持ち物 エプロン、三角巾、マスク、ハンカチ

企画・長野県立大学 健康発達学部 食健康学科 3年

◇施設の先生から「やってもらってよかった。」「普段は、なかなか活動に取り組めないのに、今日は生きいきと取り組んでいる。」との話がありました。(施設職員)

◇土曜日に調理室のガス栓や包丁棚のカギを開けてくださった教頭先生は、「子どもたちが大学生の皆さんと一緒に楽しそうに活動している姿を見て、休みの日に学校のカギを開けるくらいいいからでもするので、ぜひまたやってもらいたい。」と話をしてくださいました。(学校 教頭先生)

◇午後は、大学生も一緒にドッジボールをしたり、外でおにごっこをしたりして遊びました。元気いっぱいに動き回る子どもたちと一緒に遊んでくれた大学生も「久しぶりに思い切り体を動かして楽しかった。」と話し、子どもたちにとっても大学生にとっても、いつもと違った土曜日を楽しむことができました。(学生の皆さん)

参加児童の感想

◇ピーマンは嫌いだけど、自分でつくったハンバーガーはおいしかった。

◇大学生のお姉さんと一緒に、ドッジボールやおにごっこ、トランプなどして楽しかった。また来てほしい。



学生の皆さんの企画



「流しそうめん台」試行錯誤して作製

子どもたちに流しそうめんを楽しんでほしいと学生の皆さんが、前日まで何度も工夫して流しそうめん台を準備してくれました。市販されたものではなく、すべて手作りです。竹を割り、そうめんが流れるように節を取り、とげが刺さらないようにと切り口をかんたんに削って樋を作りました。竹樋を固定する脚の調整に一番苦労していました。高さを調整して、竹樋に勾配をつけて固定しました。試しに水を流し、うまく流れた時には、準備をしていたみんなから大きな歓声があがりました。

流しそーめん



7月から子どもたちは、今日の流しそうめんをとて楽しんでしていました。つゆに氷を入れてもらって、割り箸を割って、そうめんが茹であがるのをじっと待ちました。流れてきたそうめんを上手にすくい上げて、ワイワイとにぎやかに、友だちと楽しく食べました。50g 120束を完食しました。

スイカ割り



皆が1度はスイカ割りができるようにと紙の棒でスイカ割りをしました。目隠しをして5回まわって前進します。周りの友だちが「右 みぎ」「違う 箸を持つ手のほうだよ」「いいよいよ。一步下がって」と声がかかります。友だちの誘導を信じて、棒を思い切り振り落とします。見事にスイカを叩いた時には、大きな歓声が上がりました。最後に、大きなスイカを切ってもらって食べました。甘くておいしかったです。

参加児童の感想

- ◇流しそうめんが、とても楽しかった。たくさん食べてお腹いっぱいになった。
- ◇ひとくちチーズやトマトが流れてきた。ひとくちチーズがおいしかった。またやりたい。
- ◇スイカがおいしかった。3つも食べた。

いつもと違った一日になり、終わった後、子どもたちは、「楽しかった。また、やりたい。今度いつ来てくれるの。」と話してくれました。いつもと違ったことをやることに戸惑う施設もありますが、子どもたちの姿からやってよかったと思ってもらえると思われるので、いろいろな施設でできるようにしたいと思います。

令和7年度 長野県立大学体験活動報告

7/30 中条子どもプラザ

参加児童 17名

指導者 萱津准教授 白澤准教授 学生9名



「MESH」という教材を活用

動きや明るさの変化を感知したり、音を作ったりと異なる機能を持つ7つのブロックを専用アプリ上で組み合わせます。例えば動きを感知するブロックを壁にはり、その近くにボールを投げると音が鳴るプログラムを組んで遊びます。子どもたちは、動いて遊んで実際に試しながら「もっと面白くするには」と自ら考えていました。



<https://mesh.jp/>

MESHで遊ぼう



学生の皆さんがMESHで作ったゲームで遊びました。一つはすいか割ゲーム: 風船を棒でたたくとセンサーが感知して、「大当たり! すいかの名産地!!」とアナウンスが流れます。もう一つはボール入れゲーム: ワンバウンドさせたボールが箱に入るとセンサーが感知して数をカウントします。制限時間内に何回入ったかを競います。

MESHでどんな遊びができるかな



二人でどんな遊びができるか、お兄さん・お姉さんに相談しながらプログラミングしました。センサーに反応しないように高くジャンプしたり、100歩走るのにかかる時間を計る仕組みを考えました。センサーに反応したらライトがついて、自動で写真が撮れるようにプログラミングして、試してできた時には大喜びでした。

参加児童の感想

*手を挙げて積極的に発表しました

- ・いろいろなセンサーを使って楽しかった。またやりたい。
- ・プログラムでいろいろチャレンジしてみて、好きなものが作れた。
- ・防犯カメラのような仕組みを考えることができた。おもしろかった。

令和7年度 長野県立大学体験活動報告
12/13(土) 芹田子どもプラザ
参加児童 32人
指導者 萱津先生 学生4人

クリスマス運動会



学生の皆さんが楽しいクリスマス運動会を企画してくれました。誰もが楽しく参加できる種目だったので、盛り上がりました。体育館の壁にクリスマスらしく飾り付けられた



などのイラストを集めてきて、チームごとにクリスマスツリーを完成させるなど、片付けのことまで考えられていました。優勝チームは、手作りメダルをかけてもらって大喜びでした。



じゃんけん列車

あわてんぼうのサンタクロスの音楽が流れ、サンタの帽子を被った学生の皆さんとじゃんけん列車でクリスマス運動会がスタートしました。



玉入れ

運動会で人気の玉入れをしました。お兄さんの背が高いため、頭の上の「かご」に入れるのは難しいです。ボーナスタイムで「かご」が低くなった時がチャンス。



障害物リレー

[おたまでピンポン玉を運ぶ]⇒
[コーンの周りを5周する]⇒[箱に乗った人を運ぶ]⇒[フラフープを並べたコースを「ケン」「パ」「ケン」「パ」で走る]
4つの種目を8人でリレーしました。

参加児童の感想

- ・障害物リレーが楽しかった。
- ・玉入れはかごが高くて難しかったけど、最後は低くしてくれたのでいっぱい入れることができた。
- ・メダルやクリスマスツリーがもらえてうれしかった。



2 放課後子供教室

プラン施設の利用登録にかかわらず全ての児童を対象に、放課後を安全・安心に過ごしながら、多様な体験・交流活動ができるように、放課後子供教室を実施しています。

参加児童数(延べ数) 430 人
 内訳: プラン登録児童 223 人
 一般児童 207 人
 ※令和7年12月末日時点

1 令和7年度 放課後子供教室実施内容

3校(芹田小 城東小 篠ノ井東小)で計24回実施 (3学期 計12回実施予定) 【令和7年12月末日現在】

同一テーマ(救急救命法)で実施			様々な活動を計画し、希望者が参加(定員:15~30人)											
芹田小学校			城東小学校				篠ノ井東小学校							
高学年	人数		低学年	人数	高学年	人数	低学年	人数	高学年	人数				
6/18 (水)	救急救命法を学ぼう ①	22	6/16 (月)	ドッチビー	14	5/28 (水)	ドッチビー	14	6/4 (水)	キッズヨガ	18	6/4 (水)	キッズヨガ	10
6/25 (水)	救急救命法を学ぼう ②	22	7/1 (火)	バルーンアート	11	7/8 (火)	キッズヨガ	15	7/2 (水)	スーパーデジタル 紙芝居	28	6/11 (水)	ドッチビー	12
7/2 (水)	救急救命法を学ぼう ③	22	9/17 (水)	季節のコンサート	20	9/4 (木)	バルーンアート	16	9/3 (水)	季節のコンサート	19	9/17 (水)	バルーンアート	16
7/16 (水)	救急救命法を学ぼう ④	22	10/16 (木)	リズムにあわせて ダンス	11	9/22 (月)	おもしろ科学教室	21	11/12 (水)	ドッチビー	30	10/1 (水)	おもしろ科学教室	11
7/19 (土)	夏のコンサート	32	11/4 (火)	りんごのストラップ	14	11/6 (木)	りんごのストラップ	14	2/4 (水)	紙コップロケット		11/5 (水)	パラシュート	16
			2/10 (火)	水引でリース		2/9 (月)	リズムにあわせて ダンス		2/25 (水)	リズムにあわせて ダンス		1/28 (水)	水引でリース	
			2/24 (火)	紙コップロケット		2/16 (月)	水引でリース		3/11 (水)	りんごのストラップ		2/18 (水)	リズムにあわせて ダンス	
			3/5 (木)	人形劇		3/9 (月)	パラシュート					3/4 (水)	りんごのストラップ	



2 令和7年度アンケート結果（1学期 2学期）

1 参加してよかった理由

① 普段できないことができた。

- ・いつもは家で一人で過ごしている放課後の時間が有意義なものになった。
- ・未体験のことばかりで全てが新しく楽しかった。
- ・家庭ではできない体験やものづくりができ、楽しんでいた。

② 友だちと一緒に活動できた。

- ・同じクラスの子が多く参加していて楽しかった。
- ・体を動かすことが好きなので、異学年の児童と活動できたことがよい経験になった。
- ・授業参観みたいで、子ども同士のかかわり方や様子が見れて良かった。

③ 楽しかった。

- ・楽しかったようで、にこにこして帰ってきた。
- ・次も行きたいと言っている。
- ・子供が楽しんでいる、自宅に帰ってから色々話してくれた。

2 参加しなかった理由

- ・予定があわなかった。
- ・興味ある活動ではなかった。
- ・定員がいっぱいだった。

3 放課後子供教室でどんなことをしてみたいですか

① 体を動かす活動

- ・ドッジボール、ドッチビー、おにごっこ、球技、縄跳び、ダンス、ヨガ、モルック

② 工作

- ・竹とんぼ、消しゴムハンコ、アクセサリ、バルーンアート

③ その他

- ・絵画教室、科学実験、お菓子作り、多言語交流、音楽活動、落語

4 意見・感想

① 放課後の企画は有意義

- ・放課後学校で楽しい活動ができてありがたい
- ・歌やダンスは苦手ですがお友達と一緒になので楽しくできた。これからもぜひ続けていって欲しい。
- ・安全を見守っていただきながら、子どもたちが楽しく過ごせる活動の場があるのは本当にありがたい。今後もぜひ続けていただきたい。

② 子どもが楽しみにしている。

- ・子どもが楽しみにしているので、開催機会が増えたらうれしい。
- ・いろいろな人と交流できる時間や触れ合う時間が楽しいと言っている。
- ・帰宅後、家庭でも教室でやったことを子供が楽しそうに話すのを聞き、参加できてよかったと思う。
- ・帰ってきてから何度も言うぐらい楽しかったようです。また1年から3年生までというのが丁度良くて、楽しかった様子。
- ・理科分野に興味があるので、貴重な機会をありがとうございます。制作物の持ち帰りでも話題ができ楽しんでいた。